

## ○関東・中部地方の地震活動

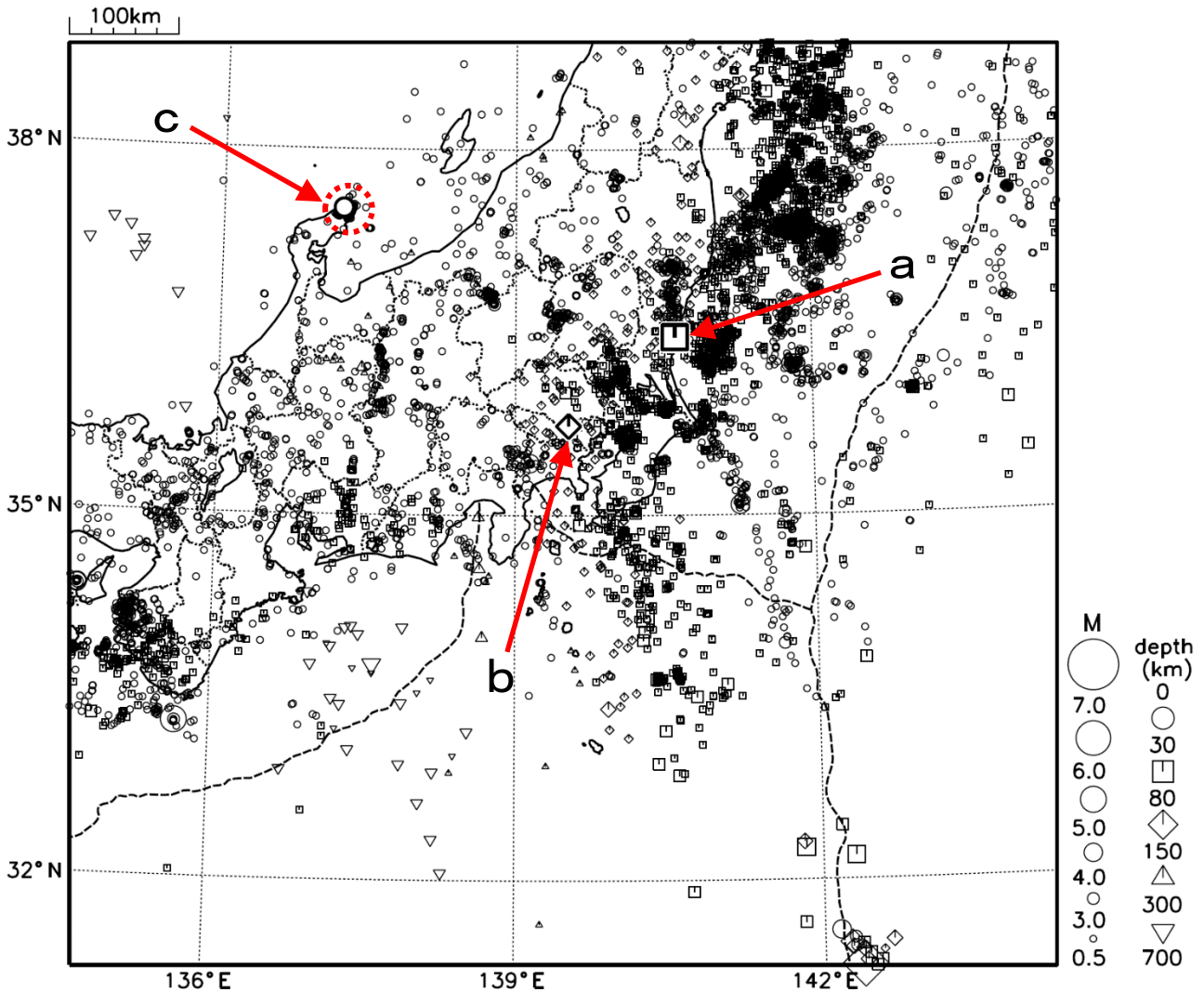


図7 関東・中部地方の震央分布図（2021年11月1日～11月30日、M $\geq$ 0.5）

### [概況]

11月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は51回（10月は52回）であった。11月中の主な活動は次の通りである。

1日06時14分に茨城県北部の深さ57kmでM5.3の地震（図7中のa）が発生し、福島県、茨城県及び栃木県で震度4を観測したほか、東北地方から東海地方にかけて震度3～1を観測した（p.4、9参照）。

20日08時57分に東京都多摩東部の深さ99kmでM4.6の地震（図7中のb）が発生し、関東地方、山梨県及び静岡県で震度3を観測したほか、東北地方から関東甲信越地方及び静岡県で震度2～1を観測した（p.10参照）。

情報発表に用いた震央地名は〔東京都23区〕である。

石川県能登地方では地震活動が活発であり、11月中に震度1以上を観測した地震が10回（震度3：2回、震度2：6回、震度1：2回）発生した（図7中のc、能登半島沖で発生した地震5回を含む）。11月中の最大規模の地震は5日00時21分に発生したM4.0の地震で、石川県珠洲市及び能登町で震度3を観測したほか、新潟県、富山県及び石川県で震度2～1を観測した（p.11参照）。